

2021年
(令和3年)
8月31日
(第三種郵便物認可)
昭和23年4月15日
毎月3回発行
(第1、第2、第3火曜日)

今号の特集
▷秋冬向け商品施策特集 ⑥~⑭面
▷カゴメ第2四半期業績 ⑳面

中部飲食料新聞社ホームページ
http://chuin.net/ (業界情報発信中)



第3414号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5-18-9
電話 (052)571-7116 代表
FAX (052)571-7118
東京支局
東京都中央区日本橋横山町1-4-203
電話 (03)5614-7531
FAX (03)5614-7532

大正から
食を伝えて100有余年
中部飲食料新聞

21年お盆商戦

天候不順が影響

購買行動に変化生じる

オリンピックが閉幕し、お盆を迎える頃から国内全域で激しい雨が続き、1週間以上に亘って大雨が続いた。東海エリアにおいても同様でありお盆商戦を通じて断続的に強い雨が降り続き、各所で大雨警報や土砂災害警報が発令されるほどであった。最高気温は愛知県で大雨の降り始めた12日から30度を下回る日が続き冷夏の傾向が鮮明に。さらに昨年より続くコロナ禍も重なり、非常に難しいお盆商戦を迎えることとなった。なお、前年もコロナ禍による帰省の自粛により都心部の店舗の売上が例年より増加し、一方で帰省者を迎える地方の店舗の売上が減少している。

秋田屋

中小企業へグローバル支援

秋田屋は、中小企業向けグローバル支援サービス「Akita Global Management (AGM)」を8月2日から開始した。グローバルパーシジョンの流れにより業界を問わず多くの日本の中小企業が海外進出を目指しているが、販売先確保や人材の問題などが進出を妨げる課題となる。同社では5年前に海外事業に乗り出し、現在では香港・中国・ASEAN地域で取引を結んでいるが、その過程でグローバル人材の不足を痛感。それにより専門

全清飲

新回収機の実証実験を岡崎市や津市等で実施

全国清涼飲料連合会は、「自動販売機リサイクルボックス」の回収機を実証実験として、岡崎市や津市等での回収機の実証実験を開始する。回収機は、自動販売機リサイクルボックスを回収する専用回収機で、回収機は約3割が飲料容器以外の異物が捨てられており、リサイクルを潤滑に行う障害となっている。

サントリーパーフェクトサントリービール

発売3カ月で目標の5割突破

サントリービールは今年4月に新発売した「パーフェクトサントリービール」が発売約3カ月で目標の5割突破を達成した。本格的に展開するにあたり、8月中旬は高早との見方があり、変えてしまうと



「パーフェクトサントリービール」は発売泡酒でも新ジャンルでもない

年間販売計画の5割を突破し、好調な販売を示している。7月から新TVCMの投下をスタートするなど、さらなる拡販に努めている。

「パーフェクトサントリービール」は発売泡酒でも新ジャンルでもない

松嶋菜々子と小沢征悦を

での時間を過ごすゲームなどが好調で、危機意識から防災商品も動いた。外食機会が減ったことで衣料品は大幅減であった。7月から8月上旬にかけて気温が上昇し、オリンピック観戦需要も見られたことで今後期待が持たれていたが、文字通り「冷や水」を浴びせられた格好となった。

街角経済

秋の商機の到来だ

まだ暑い夏日、真夏日が続いているが9月を迎える。商売では秋冬商戦の取組み開始で忙しい季節である。まだ収束の見通しが見つからない新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に行って頑張りたい秋である。日没は早くなり家庭での飲食機会が増加するから、家族関係にも変化を生じさせるようだ。新しい家庭像も生まれるだろう。

永井海苔

久田氏が社長就任

永井海苔の代表取締役社長に久田和彦氏が就任した。久田氏は1955年生まれ、愛知県常滑市出身。86年に永井海苔に入社、05年に取締役、07年に常務取締役、11年に専務取締役、17年に代表取締役副社長。



健康志向が高まるなか、糖質オフ商品は7月単月で24%増、ノンアルコールテイスト飲料は「オールフリー」ブランドが27%増と、発売以来月間販売数が過去最高を達成。特に機能性表示商品の「からだ想うオールフリー」は7月単月で48%増と大きく伸長した。

「パーフェクトサントリービール」のほかに「ザ・プレミアム・モルツ」ブランド(缶)、「オールフリー」の好調などが奇功を挙げた。新ジャンルの「金麦(糖質75%オフ)」は7月単月で9%増と好成績を果した。

健康志向が高まるなか、糖質オフ商品は7月単月で24%増、ノンアルコールテイスト飲料は「オールフリー」ブランドが27%増と、発売以来月間販売数が過去最高を達成。特に機能性表示商品の「からだ想うオールフリー」は7月単月で48%増と大きく伸長した。

健康志向が高まるなか、糖質オフ商品は7月単月で24%増、ノンアルコールテイスト飲料は「オールフリー」ブランドが27%増と、発売以来月間販売数が過去最高を達成。特に機能性表示商品の「からだ想うオールフリー」は7月単月で48%増と大きく伸長した。

ShinSei

からだにうれしい、ごまかけ習慣

